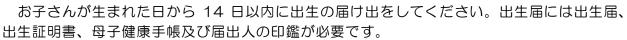
赤ちゃんが生まれたら

★出生届

【問い合わせ】市民課 市民戸籍係 ☎23-2111



出生証明書は出生届の右側にあり、通常医師の方で用意してありますので、医師の証明が記入されてから出生届をしてください。

★赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問事業)

【問い合わせ】健康課 保健係 ☎23-2111

赤ちゃんが産まれたら、生後4か月までのすべての家庭に保健師や助産師が訪問し、お母さんと赤ちゃんの健康状態を確認したり、心配事をお聴きしたりします。

★低出生体重児の届出

【問い合わせ】健康課 保健係 ☎23-2111

出生時の体重が 2,500g 未満の場合は、届け出をしてください。母子健康手帳別冊のはがき (出生連絡票)をご利用ください。

★未熟児養育医療給付

【問い合わせ】健康課 ☎23-2111

出生時の体重が 2,000g 以下や、身体のはたらきが未熟な場合、入院などの医療費を受けることができます。

詳しくは上記にお問い合わせください。

★子ども医療費助成

【問い合わせ】市民課 国保年金係 ☎23-2111

中学校を卒業するまでのお子さんの医療費が助成されます。国保年金係窓口で福祉医療費受給資格者証の交付を受けてください。

医療機関で診療を受ける際に福祉医療費受給資格者証を提示すると、自己負担しなければならない費用を市が助成します。(保険外の診療は助成されません。)

福祉医療費受給資格者証の交付手続きに必要なもの … 対象になるお子さんの保険証、印鑑

※県外での診療や治療用装具を装着したときは、いったん医療機関窓口で自己負担金を支払い、 後日国保年金係窓口で福祉医療費請求の手続きをしてください。

手続きに必要なもの … 対象になるお子さんの保険証、印鑑、領収書、福祉医療費受給資格者 証、振込先のわかるもの



★出産育児一時金

【問い合わせ】市民課 国保年金係 ☎23-2111

国民健康保険の被保険者が出産した場合、世帯主に404,000 円(産科医療補償制度に加入し出産した場合は420,000円)が支給されます。

支給方法は、出産育児一時金の支給額を上限として、沼田市から医療機関に直接支払います。手続きは出産を予定されている医療機関で行うこととなりますので、手続きに必要なもの等は医療機関にてご確認ください。

また、分娩費用が出産育児一時金の支給額を下回った場合には、申請によりその差額を世帯主の方に支払います。該当者には、申請書を送付します。

※医療機関への直接支払いを希望されない方は、出産後に沼田市から受け取ることも可能です。手続き方法等詳細についてはお問い合わせください。

★チャイルドシート購入費補助

【問い合わせ】生活課 生活係 ☎23-2111

沼田市では、交通安全条例第9条により多発する交通死亡事故の抑制と次代を担う幼児の健 やかな成長を支援しチャイルドシートの着用を促進するため、チャイルドシートの購入者に対 し、その費用の一部を助成します。

《対象者》

市内に住所を有し、チャイルドシート購入の日又は補助金交付申請の日において1歳未満(O歳児)の乳児の父母で、市税等を滞納していないことが要件となります。

《補助金額》

購入価格の2分の1(千円未満切り捨て)で、限度額は5千円です。また、乳児1人に対し1台で、国土交通省の認証マーク入りのものとします。

《申請方法》

次のものを持参して出生届提出後、生活課(白沢町、利根町にお住まいのかたは、それぞれの支所生活係)で手続きをしてください。

- ① 領収書(購入した日、購入者の氏名、購入品名、購入店名が入ったもの)
- ② 品質保証書又は取扱説明書 (国土交通省認証マークがわかるもの)
- ③ 印鑑
- ④ 銀行の通帳又は口座番号の控え(補助金は口座振込です)
- ※ヨーロッパ・アメリカの安全基準を満たしたものでも申請できます。 不明の点についてはお問い合わせください。

★児童手当

【問い合わせ】子ども課 子育て支援係 ☎23-2111

手当の支給を受けるには申請が必要です。出生、転入した日(転出予定日)の翌日から 15日以内に申請をしてください。申請が遅れると、遅れた分の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

※公務員の方は勤務先での手続きとなります。

《支給対象》

〇歳から中学校卒業まで(満 15 歳以後の最初の3月31日まで)の児童を養育している方

《手当の月額》

- ○所得制限限度額未満の方
 - 3歳未満: 15,000円
 - 3歳以上小学校修了前(第1子•第2子): 10,000円
 - 3歳以上小学校修了前(第3子以降): 15,000円
 - •中学生:10,000円
- ○所得制限限度額以上の方
 - •5,000円(0歳~中学生)
- ※所得制限限度額については、上記へお問い合わせください。

《申請窓口》

子ども課(東原庁舎1階)/白沢支所生活係/利根支所生活係

※出生届、転入届の際に、市民課(本庁舎1階)でも申請書をお預かりしています。

《申請の際に必要となるもの》

〇印鑑 〇請求者の健康保険被保険者証の写し(国民年金の場合は不要) 〇請求者の通帳又は口座のわかるもの(手当は銀行振込となります)

※その他、必要に応じて提出書類がある場合があります。

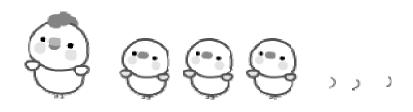
《手当の支払期日》

6月、10月、2月(前月分までの4ヶ月分が支払われます。)

《このようなときは窓口へ》

○他の市町村へ転出するとき ○児童と別居するとき ○養育する児童が増えたとき

○公務員になったとき など



健康管理は

★乳幼児健康診査

【問い合わせ】健康課 保健係 ☎23-2111



お子さんの健やかな成長のために、下記の健康診査を実施しています。 実施日時については、個人通知及び「広報ぬまた」等で確認をしてください。

健康診査名	対 象	会 場	
4か月児健康診査	3~4か月児		
1 0 か月児健康診査	9~10か月児		
1歳6か月児健康診査	1歳6~7か月児	- 沼田市保健福祉センター	
2歳児歯科健康診査	2歳~2歳1か月児		
3歳児健康診査	3歳2~3か月児		

★育児相談

【問い合わせ】健康課 保健係 ☎23-2111

乳幼児の身体計測や育児相談、栄養士による栄養相談、歯科衛生士による歯科相談等を行っています。お気軽にお越しください。

《実施日については、「広報ぬまた」等でご確認ください。》

名 称	対 象	開催日	場所	
エンゼルクラブ	乳児(1歳未満)	月1回	沼田市保健福祉センター	
わんぱくクラブ	幼児(1歳以上)	2か月に1回	一一一一一一一一一一	
こあらクラブ	乳幼児	年6回	利根保健福祉センター	

★予防接種

【問い合わせ】健康課 予防係 ☎23-2111

お子さんが元気に成長していくために適切な時期に予防接種を受け、免疫をつけることにより感染症にかかることを予防します。

- ◎お子さんが最初の予防接種を受ける前に、予防接種の説明や予診票を一冊にまとめた予診票 綴と実施医療機関一覧表を赤ちゃん訪問でお渡ししますので、計画的に接種を受けてください。
 - すべての予防接種は医療機関で個別に受けてください。
- ◎予防接種は法律の改正等で接種時期や対象者等、変更になる場合がありますのでご注意ください。

★発育や発達が気になるときは

【問い合わせ】健康課 保健係 ☎23-2111

ことばが遅い、発達が気になる等の心配があるお子さんは、専門家による相談が受けられます。また、遊びを通して育児を支援する教室も実施していますので、お気軽にご相談ください。

- *予約や申込みが必要となります。
 - ・こども発達相談
 - ふれあい教室



急な病気のときの受診は

お子さんが最もよい医療を受けるためには、日頃からお子さんの体質や病歴などをご存じの「かかりつけ医」に相談したり、医療体制が整っている昼間の診療時間帯に受診することが大切です。

もし、休日や夜間の急な発熱・腹痛などの時にかかりつけ医にかかれない時には、次の機関をご利用ください。



★ 沼田利根医師会休日夜間急患診療所

《場 所》沼田市上原町1801−68 市民体育館南側 **☎**24−1199 《診療日》

休日急患診療 日曜日・祝日及び年末年始(12月31日~翌年1月3日)

受付時間 午前の部 9:45~11:30

午後の部 13:00~15:30

(年末年始は、14:30まで)

夜間急患診療 毎週 火、水、木、金曜日

※祝日及び年末年始(12月31日~翌年1月3日)を除く。

受付時間 18:45~21:30

※上記以外の時間帯については、利根沼田広域消防本部の救急病院等 案内テレホンサービス(☎24-0099)にお問い合わせください。

《診療科目》 内科·小児科

★ 小児救急電話相談「群馬こども救急相談」について

県は、夜間や休日における子どもの急な発熱、嘔吐、腹痛などで医療機関を受診すべきか迷った時などに、病気への対処法や、応急処置などを電話で相談できる窓口を設けています。

《相談日と時間》月~土曜日 18:00~翌朝8:00

日曜·祝日·年末年始 9:00~翌朝8:00

《対 象》15歳未満の子どもの保護者等

《費 用》無料(通話料は有料となります。)

《電話番号》#8000 (携帯電話からの利用もできます。)

※IP 電話、ダイヤル回線等をご利用の方は携帯電話からおかけください。携帯がつながりにくい場合等は☎03-5524-8135をご利用ください。

《相談応対者》専任の相談員(保健師または看護師)

《利用上の注意》 この電話は病気の診断・治療をするものではなく、助言によって保護者の 判断の参考としていただくものです。保護者の目から見て明らかに緊急を要 する場合には119番をご利用ください。

子どもを預けたい時は

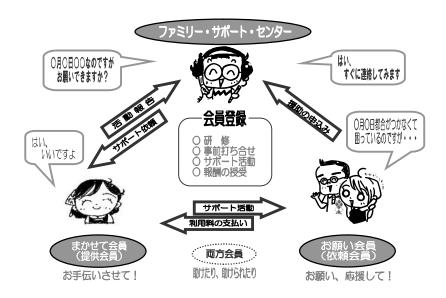
★ファミリー・サポート・センター

【問い合わせ】沼田市ファミリー・サポート・センター(NPO法人尾頼なでしこの会)

岡谷町1077-2 ☎22-2447

「子育てを手伝って欲しい人」と「子育てを手伝いたい人」が会員になって、一時的な子ど ものお世話を有料で行うシステムです。

残業で保育園の迎えの時間に間に合わない、急な用事で子どもを置いて出かけなければならない・・・そんな時、センターに登録をした「まかせて会員」がお手伝いをします。



《利用方法》

センターに登録し、会員になっていただきます。(会費無料)

《会員の種類》

<お 願 い 会 員>生後3か月から小学校6年生までのお子さんの保護者で、市内在住・在 勤の方

<まかせて会員>市内在住・在勤でご自宅にてお子さんを預かれる方

くどっちも会員>両方を兼ねる方

《利用料金》

活動日	時間帯	1 時間当たり	
平日(月曜日から金曜日)	午前7時から午後7時まで	700円	
	上記以外の時間	800円	
土・日・祝日・年末年始	午前7時から午後7時まで	800円	
	上記以外の時間	900円	

2 出産後・乳幼児期

★一時預かり保育

【問い合わせ】

○沼田恵保育園 清水町4330 ☎24-4163

○沼田保育舎 坊新田町1105-3 ☎22-2856

(沼田幼稚園)

○ぬまた南保育園 東原新町1411-5 ☎22-5519

○川田保育園 下川田町540 **☎**23-1599



保護者が病気や育児疲れなどで、急に家庭での保育ができなくなった場合に、一時的に保育園でお子さんをお預かりします。(原則月14日以内)

〈実施園及び内容〉

	沼田恵保育園	ぬまた南保育園	川田保育園
対象年齢	生後10か月から 小学校就学前まで	生後10か月から 小学校就学前まで	生後 1 歳から 小学校就学前まで
保育時間	平日:8:30~16:00	平日:8:30~16:00	平日:8:30~16:00
	+0.8.30-10.00	土曜:8:30~正午	土曜:8:30∼正午
	※土曜日及び保育時間の延長 については要相談	※特別な事情がある場合 は要相談	※特別な事情がある場合 は要相談
	〇市内在住	〇3歳未満児	〇3歳未満児
保育料 (食事代含む)	日額 2,300円	日額 2,000円	日額 2,000円
	〇市外在住	〇3歳以上児	〇3歳以上児
	日額 2,800円	日額 1,500円	日額 1,500円
申込み	直接希望する保育園へ申込んでください。		

※沼田保育舎については、直接園へお問い合わせください。



★病後児保育

【問い合わせ】

沼田恵保育園 病後児保育室「たんぽぽケアルーム」 清水町4330

224-4163

お子さんの病気や怪我が治りきらなくて保育園や学校に行かせるのが不安、もう少し安静に させたいけどそんなに仕事が休めない・・・このようなことで困ったことはありませんか?

「たんぽぽケアルーム」では、病気や怪我の回復期にある1歳から小学校3年生までのお子さんを専用の保育室で看護師が一時的にお預かりします。

詳しい内容、利用手順等は上記にお問い合わせください。

《利用できる方》

市内に在住し、勤務の都合などやむを得ない理由により、家庭での保育が困難な方《利用料金》

子ども一人 1日 1,000円

《保育時間》

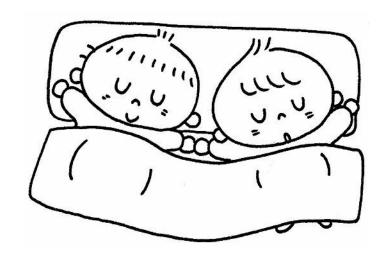
平日 8:30~17:30

土曜 8:30~17:30 (予約なき場合は閉室となります)

《利用定員》

1日 3名まで(続けて利用する場合、連続7日以内)

※予約制のため、ご利用にあたっては前日の午後5時までに連絡をお願いします。



地域の子育て支援



★子育てコンシェルジュ

【問い合わせ】子ども課 子育て支援係 ☎23-2111

子育て支援について情報を提供します。お気軽にご相談ください。

★保健推進員

【問い合わせ】健康課 保健係 ☎23-2111

市内の各地域に保健推進員の方たちがいます。市で行う育児相談の協力や子育てに関するチラシを配布するなど、地域で安心して子育てができるよう支援していますので、お気軽にご相談ください。

★育児教室

【問い合わせ】健康課 保健係 ☎23-2111

教室名	内 容	方法
のびのび学級	1 歳から3歳のお子さんと保護者を対象に、保育士をまじえ 一緒にスキンシップを図りながら仲間づくりしましょう。	募集人数 20 組 6回 1 コース

[※] 詳しい日程・内容等は、広報にてお知らせします。

★子ども広場

【問い合わせ】NPO法人利根沼田地域ボランティアセンター ☎22-1760

■ 080-5505-7161 (子ども広場専用電話)

子ども広場は、沼田市保健福祉センター3階の一室にあります。O歳から就学前のお子さんと保護者に楽しく過ごしていただく場所です。また、子育てに関する悩み相談や、地域の子育て情報の提供などをしています。子育て中の「仲間が欲しい」「心配、悩みがある」そんな思いの保護者の方をサポートします。

《開館時間》

毎週月曜日~金曜日(年末年始、土日祝祭日除く) 10:00~15:00

《利用料金》

無料

★地域子育て支援センター

【問い合わせ】

- ○沼田恵保育園「チャイルドハウスめぐみ」 清水町4330 ☎24-4163
- ○沼田幼稚園子育て支援センター 坊新田町1105-3

□090-3009-2856 (支援センター専用電話)

子育て支援センターは、O歳から就学前のお子さんと保護者に楽しく過ごしていただく場所です。また、子育てに関する悩み相談や、地域の子育て情報の提供などをしています。子育て中の「仲間が欲しい」「心配、悩みがある」そんな思いの保護者の方をサポートします。

《開館時間》

チャイルドハウスめぐみ(月曜日~土曜日) 10:00~15:00 沼田幼稚園子育て支援センター(月曜日~金曜日) 9:00~14:00

※祝日、年末年始、園の行事とかさなる場合などは、休館となりますので、ご利用の際は直接お問い合わせください。

★おはなしポケット

【問い合わせ】社会教育課(図書館)☎22-0550

沼田読み聞かせの会がボランティアにて、子どもを対象に絵本や紙芝居などの読み聞かせ等を行っています。親子で楽しい時間をお過ごしください。

《場 所》沼田市立図書館 3階 おはなしのへや

《日 時》毎月第1、第3土曜日 午後2時30分~午後3時位

※月によって開催日及び開催時間等の変更があります。「広報ぬまた」や館内でのチラシを ご覧いただくか、上記にお問い合わせください。

★ブックスタート

【問い合わせ】社会教育課(図書館)☎22-0550

ブックスタートとは、赤ちゃんと保護者が、肌のぬくもりを感じながら言葉と心を通わせる ひとときを「絵本」を介して持つことを応援する運動です。

市の健康診査待ち時間を利用し、ボランティアや図書館職員が、親子のコミュニケーションの大切さを伝え、絵本の読み聞かせを行いながら絵本等を手渡します。

《場 所》沼田市保健福祉センター

《対象者》4か月児健康診査該当児とその保護者

★子育てサロン

【問い合わせ】 沼田市社会福祉協議会 ☎22-1990

〇歳から就学前のお子さんと、お父さん・お母さんのための憩いの場です。親子でくつろいで遊べるとともに、子ども同士の交流、お父さん・お母さんの仲間づくり、相談の場としてもご利用できます。

現在、社会福祉協議会に登録している子育でサロンは、市内に9カ所あります。詳しいことは上記にお問い合わせください。

平成27年4月現在

サロン名	活動場所等	主な活動内容	開催数•参加人数
わいわいくらぶ	沼田市保健福祉センター	親子交流、絵本の読み聞かせ、歌・おもちゃ遊びなど	週1回(金曜日) 100人くらい
あかふうせん	沼田市保健福祉センター	親子交流、おもちゃ遊び、 ベビーマッサージ教室など	月3回(火曜日) 20~30人
すくすくサークル	沼田市ふれあい福祉センター (対象は主に薄根地区にお住まいの方)	親子交流、おもちゃ遊び、自由遊び、季節行事など	月2回(金曜日) 30人くらい
母乳育児サークル おしゃべり会 *ホームパージあり	沼田市保健福祉センター (対象は妊婦と授乳中の親子)	親同士交流、情報交換、 育児相談、勉強会など	月1回 10組くらい
ぶどうの会	沼田市保健福祉センター (対象は双子や三つ子の親子と 多胎児妊娠中の妊婦)	親子交流、おもちゃ遊びなど	月1回 15人くらい
私は2歳	子育て支援センター チャイルドハウスめぐみ (沼田恵保育園併設)	散歩、料理、工作、勉強会、 季節の行事など	月2回 20組くらい
ゅ 結いっこ	白沢創作館	歌、手遊び、紙芝居 パネルシアター、親同士交流 情報交換	月1回 (第3木曜日) 50~60人
おしゃべりカフェ	利根保健福祉センター	絵本の読み聞かせ、歌、 果物狩り、工作、散歩など	月2回 20人くらい
ポケットクラブ	利根保健福祉センター (対象は主に利根町にお住まいの方)	季節行事、寸劇、 エプロンシアターなど	年6回 20人くらい

★ぐんまちょい得キッズパスポート事業

【問い合わせ】

○子ども課 子育て支援係 ☎23-2111

〇群馬県少子化対策・青少年課 子ども未来係

3027-226-2392

群馬県内にお住まいの子育て世帯にお配りしています。

協賛店舗に提示すると、店舗の厚意により割引やプレゼントなど、さまざまな「ちょい得」サービスを受けられます。 詳しくは上記へ問い合わせるか、県ホームページ (http://kodomo.pref.gunma.jp) でご確認ください。

《配布対象》

次のどちらかの条件を満たすご家庭に配布しています。

- 18 歳に達して最初の 3 月 31 日を迎えるまでの子どもがいる家庭
- ・妊娠中の方がいる家庭
 - ※子どもまたは妊婦1名につき1枚配布です。

《受け取り方法》

ぐーちょきパスポートは、子ども課(東原庁舎 1 階)で受け取ることができます。子どもがいることを証明できるもの(保険証、母子手帳等)をお持ちください。紛失したときの再発行も行っています。

《利用方法》

- カード裏面に、「子どものお名前」「お住まいの市町村」「子どもの生まれた年度」をご記入ください。
- 対象になる子どもとその家族に限り利用できます。第三者に譲渡、貸与はできません。
- ぐ一ちょきショップ(協賛ステッカーが提示されている店舗等)で、ぐーちょきパスポートを提示して利用を申し出てください。
- ※店舗ごとに対象や利用金額等に制限があることがあります。

《有効期限》

平成28年3月末まで。その前にカード裏面に記名された子どもが18歳に達した場合は、 その年度末(3月31日)までとなります。

~近県との連携について~

近隣5県(福島、茨城、栃木、埼玉、新潟)と連携して、各県民が他の県の優待サービスを相互に利用できる取り組みがあります。各県のカードは、子ども課で受け取ることができます。 利用内容等詳しいことは上記へ問い合わせるか、県ホームページ (http://kodomo.pref.gunma.jp) でご確認ください。

※ぐーちょきパスポートは他県では利用できませんので、ご注意ください。

※特典サービスや提供条件は店舗ごとに設定しているため、店舗によっては他県の方に提供できない場合もあります。

